

市川海老蔵が十三代目市川團十郎白猿を襲名！
市川團十郎という大名跡が9年ぶりに復活します！

製作
松竹

十三代目

市川團十郎白猿

襲名披露巡業



中村 梅玉

十三代目市川團十郎白猿
襲名披露『口上』
歌舞伎十八番の内『毛拔』

出演…海老蔵改め
市川團十郎
中村梅玉
他

十三代目市川團十郎白猿
襲名披露『口上』
神姿の俳優よりお祝いの口上が述べられます。十三代目市川團十郎白猿より、ご来場の皆様へ、襲名披露のご挨拶を申し上げます。
歌舞伎十八番の内『毛拔（けぬき）』
小野小町の子孫、春道の屋敷。家宝である小町の短冊が盗み出されたうえ、姫君錦の前は原因不明の病にかかり伏せています。そこへ、姫君の許婚である文屋豊秀の家臣桑寺弾正が様子をつかがいにやってきました。髪の毛が逆立つ姫の奇病を見た弾正は、手にした毛抜がひとりで踊り出したことから、姫の奇病の仕掛けを見破り…。
歌舞伎十八番の一つで、二世團十郎が寛保2（1742）年に大坂で演じた『雷神不動北山櫻』のなかのひと幕。豪快な荒事の演技のなかにおもしろさも感じられる作品です。明るく華やかでユーモアたっぷりの荒事のひと幕にご期待ください。

成田市御案内人とは？

成田市は古くから成田山新勝寺を核とした、霊場として名高く、参詣客で賑わう「観光のまち」として、発展を遂げてまいりました。

このような中、「成田屋」の屋号で有名な市川團十郎家と成田山新勝寺は、江戸元禄以来、初代團十郎の時から成田山不動尊信仰の絆で結ばれており、その関係は現在も続いております。

成田市では、十三代目市川團十郎白猿襲名披露奉告や結婚奉告、節分会などで本市を訪れている十三代目市川團十郎白猿さんを「成田市御案内人」に任命し、日本の芸能伝統・文化と連動しながら、成田の魅力を発信しています。

令和5年 10月13日（金） 開場/13:30 開演/14:00

S席(1階席)12,000円 A席(2階席)10,000円

場所：成田国際文化会館大ホール
(成田市土屋303)

お問い合わせ：成田市観光プロモーション課 0476-20-1540【平日 8:30～17:15】

6/24(土)よりチケット販売開始

チケット取扱い

成田国際文化会館 0476-23-1331
窓口販売：6/24(土) 10:00 より開始
電話受付：6/24(土) 13:00 より開始

成田市文化芸術センター（窓口販売のみ）
（スカイタウン成田4階）0476-20-1133
窓口販売：6/24(土) 10:00 より開始